

第11回 日本の農林業と食を考えるシンポジウム

農業は、国を救い、国民を救う!

「ご参加の皆様へ 日本の農林業や食の未来へ、皆様のメッセージを募集中!
※パネルディスカッションの参考に、またWebで匿名にて紹介させて頂く場合がございます。」

改正種苗法 国会再審議を求めます! (署名企画中)
食の安全、伝来の在来種、農家の自家採種の権利を守れ!

緊急署名にご協力ください
配らないで! 植えないで! ゲノム編集高GABAトマト苗
<http://chng.it/YgMRCMXTjy>



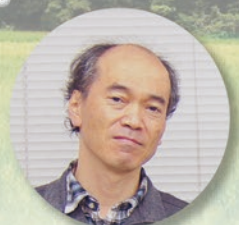
柴原薫
(南木曾木材産業 社長)



由井寅子
(日本豊受自然農代表・百姓)



鈴木宣弘
(東京大学農学部教授)



印鑰智哉
(世界の食問題研究者)

午前の部 10:00	<p>基調講演「農業は国を救い国民を救う!」【農業と経済】</p> <p>とらこ先生の「コロナを越えてタブーを越えて—この時代を生き抜く、10の講座 第9回」講演となります。</p> <p>★事前視聴お勧め★ 寅子先生チャンネル、第7回、新春トークなど</p>	由井寅子(日本豊受自然農代表・百姓)
午後の部 14:00	<p>来賓講演「農業は国を救い国民を救う!」(仮題)</p> <p>★事前視聴お勧め★ YouTubeとよけチャンネル/TPP問題を考えるシンポジウム</p> <p>事例発表 半農×半ホメオパスという生き方(仮題)</p> <p>事例発表 農業、牛、そして、自ら股関節脱臼治療のケース(仮題)</p> <p>事例発表</p> <p>来賓後援「日本の森林、林業の復興を願って」(仮題)</p> <p>パネルディスカッション「日本の農林業の未来、タネや土、の安全の問題など、参加者一人ひとりがどのように関わっていけばよいか解決策を探ります。」</p>	鈴木宣弘(東京大学農学部教授)
		井手麻子(JPHMA認定ホメオパス/日本ホメオパシーセンター山梨八ヶ岳)
		松本匡美(JPHMA認定ホメオパス/日本ホメオパシーセンター東北多摩)
		日本豊受自然農より、函南・洞爺農業従事者、食品加工者
		柴原薫(伊勢神宮に木曾ヒノキをおさめる南木曾木材産業株式会社 社長)
		印鑰智哉(世界の食問題研究者)、鈴木宣弘、柴原薫、由井寅子 他
17:30	終了予定	★2月6日現在のスケジュールです。時間は目安です。講演内容は変更になる場合がございます。

<2月27日(土) 農林業と食のシンポジウムのお申込みはスマホ、パソコンで!!>

ご希望の参加形態をお選びいただき、それぞれのQRコードを読み取り、お申し込みください。

会場参加の方はこちら

ライブ：東京
中継：札幌・名古屋・大阪



シンポジウム参加費
無料

*学生は、CHhom各コース学生、JPHF 認定インチャセラピスト、JPHF 認定ファミリーホメオパス、JPHMA 会員

※推奨ブラウザ：
Google Chrome



自宅受講の方はこちら

一部、ブラウザの設定やバージョンアップ等が必要な場合がございます。ご了承ください。

【特記事項】CHhom東京校での子連れ対応は行っておりません。ご了承ください。お子様(小学生以下・無料)連れOKです。お子様連れの場合は、事前に年齢と人数もお申し出ください。お子様連れでご参加の方は、別室での受講になります。同室の場合でも、お子様の状況によっては、一時退出していただく場合がございます。また、セミナーを開催する事情により、講師の変更や、時間の変更、内容の変更等が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。日程、講演時刻、天候による交通機関の影響などで、変更することもあります。お申し込みの際は、必ずご連絡先の電話番号を申込書に記載いただきますようお願いいたします。

LINE「ご来校ありがとう500円割引クーポン」対象講演。CHhom各校の講演会ライブ会場ご参加費でご使用いただけます。お買い物にはご使用できません。



一般財団法人 日本ホメオパシー財団認定 ホメオパシー統合医療専門学校
お問い合せお申し込み カレッジ・オブ・ホリスティック・ホメオパシー

CHhom東京校
TEL: 03-5797-3250 / FAX: 03-5797-3251
〒158-0096 東京都世田谷区玉川台2-2-3 矢藤第3ビル



CHhom札幌校
TEL: 011-633-0577 / FAX: 011-633-0578

CHhom名古屋校
TEL: 052-533-0171 / FAX: 052-533-0172

CHhom大阪校
TEL: 06-6368-5355 / FAX: 06-6368-5354

お友だち登録で最新情報をゲット!